



発行日：H23年7月31日
 発行者：深谷台
 地域運営協議会
 連絡先：深谷台小学校内
 地域交流室
 Tel：392-5735

～エリアを広げて～

深谷台地域運営協議会が発足

2007年にスタートした「ドリームハイツ地域運営協議会」は、2011年6月より新たに「深谷台地域運営協議会」となりました。

エリアを広げて深谷台小学校地域とし、構成メンバーはこれまでのドリームハイツを中心とした団体だけでなく、深谷台小学校の校

長先生、PTA会長そして、ドリームハイツ2号棟横のマンション「アークプラザ戸塚」の自治会も加わりました。

取り組むテーマはこれから話し合います。一団体だけでは解決できないこと、将来にわたって必要なことなどに取り組みます。

深谷台地域運営協議会の構成団体と参加者氏名

	団 体 名	氏 名	役 職		団 体 名	氏 名	役 職
1	市ドリームハイツ自治会	市橋 一泰	副会長	2	県ドリームハイツ自治会	五 辻 源	副会長
3	アークプラザ戸塚自治会	松本美智子	副会長	4	深谷台小学校	齋藤 校長	
5	深谷台小学校PTA	近藤 久実	会 計	6	いこいの家夢みん	伊藤真知子	会 計
7	地域交流室運営委員会	山田 忠雄		8	ドリーム地域給食の会	関 富 子	監 事
9	ドリームの丘	鈴木 健之		10	ドリームハイツ 地域のつどい	松本 和子	事務局
11	ふらっとステーション・ ドリーム	泉 一 弘	会 長	12	ふれあいドリーム	永田 伸夫	監 事
13	戸塚区役所区政推進課 地域力推進担当	川 邊 満 石附 俊明		随 時	横浜市役所市民局		

見守りネット部会は見守りネットセンターへ、ビジョン部会は報告書を提出して解散

ドリームハイツ地域運営協議会が取り組んできた部会は、それぞれ下記のようになりました。

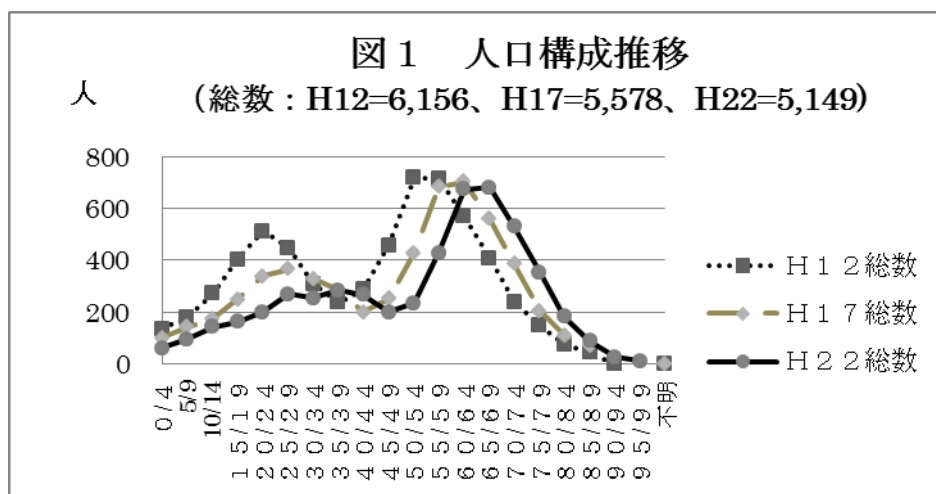
- ◆高齢者の孤独死を無くそうという取り組みをしてきた「見守りネット部会」は、「見守りネットセンター」となりました。
- ◆「ビジョン部会」は2007年に実施した住民アンケートと新たな人口データを基に今後のビジョンをまとめました。市・県ハイツ自治会と管理組合、地域運営協議会に提出して解散します。

ドリームハイツの将来ビジョンその１

ドリームハイツ地域運営協議会ビジョン部会（活動期間：２００８年１１月－２０１１年３月）では、ハイツの将来ビジョンとして、２０２０年のハイツ像がどのようなものになるかについて、調査・検討してきました。本年３月末で報告書を作成し解散しました。エリマネニュースでこれから何回かに分けて、報告書の内容を紹介します。

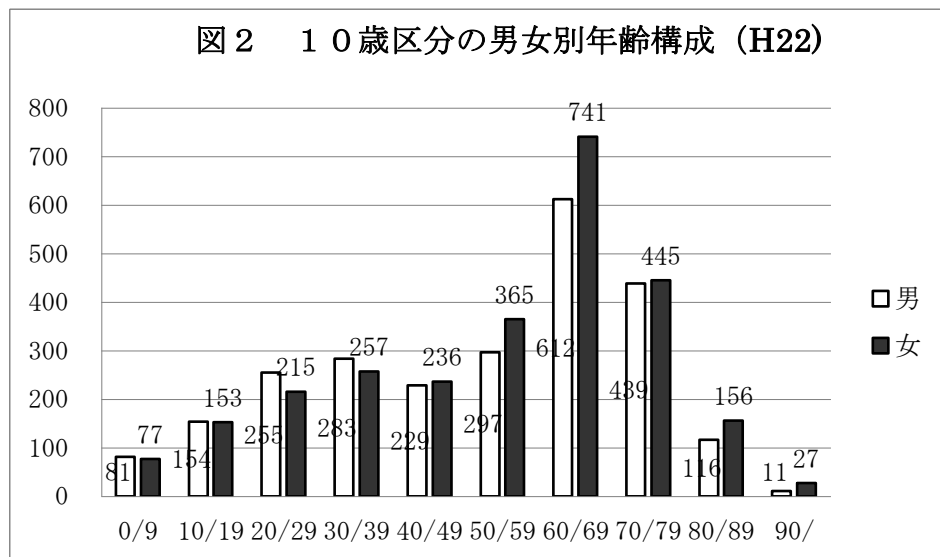
今号では、最も基本となる現在ハイツに居住している方々のプロフィールを紹介します（これらの基礎資料は全て戸塚区役所から提供されたものです）

◆ 図１は、平成１２年、平成１７年、平成２２年のハイツ居住者の５歳区分の年齢別人口の推移を示しています。



- ・平成１２年から平成２２年までの１０年間で人口が約１,０００人減少しています。
- ・第１世代は、山の形を保ったままで、確実に５年毎にピーク年齢が増えています。
- ・第２世代の山の形はだんだん崩れて低くなっています（子供たちの巣立ち）。

◆ 図２は平成２２年における、１０歳ごとに区分した年齢別・男女別の人口構成です。



- ・平成２２年１１月３０日における総人口は５,１４９名ですが、最も多い世代は６０代の１,３５３名です（２６.２％）。
- ・６０歳上の人口は２,５４７名で、全体のほぼ半数の４９.４％を占めています。



2020年のハイツはどうか

天変地異等がない限り、人口統計は最も信頼できる将来像を示してくれます。

１０年後を予測するのは、図１，２の夫々において、１０歳横軸をずらしていただければ１０年後の姿になります。

いざという時！活動団体はどうする？

3月11日の震災を経験した地域の活動団体は、その時や計画停電時の対応について検証し、今後同じような災害が起こった時の対応について話し合っています。このような覚悟や備えができていることは、地域としても安心できます。皆さまからのご意見もお待ちしております。

ドリーム地域給食の会

計画停電により厨房が使用できずお弁当を1回お休みしました。これを機会に災害時の対応の検討をし、次のことを確認しました。

先ずはおにぎり1つでも良いからお届けし、安否確認、困っていることをお聞きする。またエレベーターが止まることを考えると高層階に住む高齢者、障がいのある方には集会所など「いっとき避難所」が必要と考えます。その時は炊き出しなど経験を生かしたサービスを提供することも確認しました。



いこいの家 夢みん

夢みんでは、日頃の活動を通じた人のつながりと、ハイツ内の1階に活動拠点があるという利点を生かして、大地震等の災害時には次のような役割を果たしたいと考えています。

- ・ 一人暮らしで不便や不安を感じている方々の一時的な避難場所や居場所の提供
- ・ エレベーターが止まった時の待機場所
- ・ 他の団体と連携し炊き出しに協力

いずれも地域の方々の協力をいただきながら非常時にお役に立ちたいと考えています。



ふれあいドリーム

東日本大震災の地震が発生したとき、ふれあいドリームでは、利用者、会員の安否確認に努めました。安否確認ができた方は、介護保険の利用者22名、ふれあい会員1名でした。もっとも必要と思われる高齢独居の方々の確認を終了したのは午後7時頃でした。今後に備えて、より多くの方々の安否確認をする仕組みを検討中です。

電話による確認が5名（うちハイツ内3名、ハイツ外2名）、お宅を直接訪問して安否確認ができた方が18名でした。エレベーターが全てストップした状況で、10階にお住まいの方の安否確認もできました。

安否確認に対応した職員は、サービス提供責任者、ケアマネージャー、ヘルパー、移送サービス担当者など、事務所にいた全職員が手分けして出動しました。

自宅に帰れない方が事務所でお茶を飲まれて休憩されました。

今後とも、災害時・平常時を問わず、いつでもお出でいただき、お身体と心を休めるのにご利用ください。（小畑、永田 記）



—NPO 法人ドリームの丘—

練功（中高年の心とからだの健康体操）を続けませんか

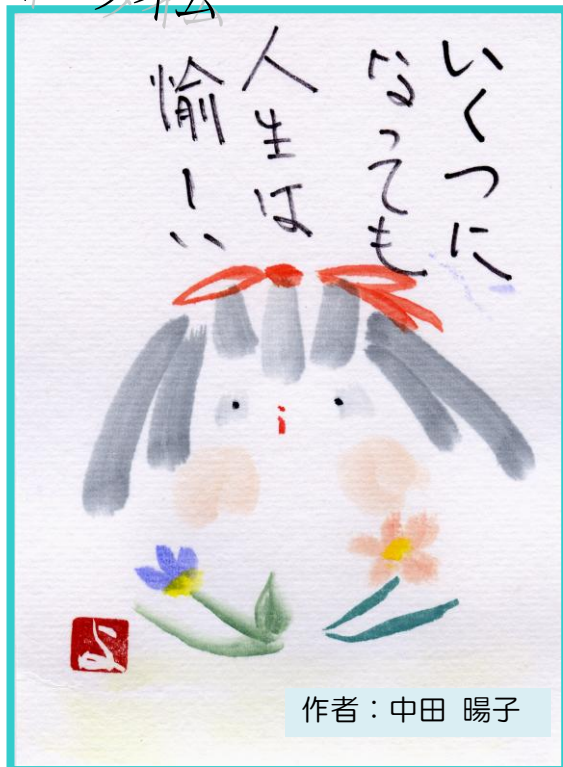
5月31日に第1回の練功を俣野公園多目的広場にて行い、100名以上の参加者がありました。参加者から継続の要望が多数寄せられていますので、秋から継続できるよう検討しています。

練功は、中国で古くから続く、腹式呼吸を取り入れた呼吸中心のゆったりした無理のない動きのストレッチ体操で、中高年者の生活習慣病予防とストレス解消に適した健康体操です。練功は横浜緑の協会と清光社・奈良造園土木共同事業体の三者共催で行いました

歩こう会は横浜薬科大学との協働ですので、NPO ドリームの丘は地域との連携をとりながら活動の幅を広げていきます。



ティータイム



作者：中田 陽子

ドリーム文庫・新刊紹介

千思万考
大人の生き方大人の死に方
うから はらから
偉大なるじゅらぼん
麒麟の翼
大人の流儀
木暮荘物語
オジいサン
ふがいない僕は空を見た
円卓
からまる

黒鉄ヒロシ
海原 純子
阿川佐和子
万城目 学
東野 圭吾
伊集院 静
三浦しをん
京極 夏彦
窪 美澄
西 加奈子
千 早 茜

水曜日 14:30~16:30
日曜日 10:30~12:00

【広告】

ほっと理容

(予約優先) TEL 045-852-8550

定休日：毎週火曜日、第2、3月曜日

営業時間：8:30 ~ 19:00

横浜薬大南門（旧ランド坂下）バス停のすぐそば

大人 3000 円 大学生 2800 円 高校生 2500 円 中学生 2200 円

小学生以下 1300 円(カットのみ) 女性顔そり 1800 円 出張理容 3500 円(カットのみ)

P 有



—あとがき—

こうも暑いと、家でゴロゴロしているのが一番だと思っていませんか？

徒歩圏内に、涼しい交流の場「夢みん」や「ふらっとステーション」があります。

暑さと格闘している話、我が家の節電法など、「暑くてたまらん話」を喋ると、ストレスも発散できますよ！！

コンセントを抜いてお出かけ下さい。(田中)